

ISO 規格発行の概要

ISO 1206:2018, Rolling bearings—Needle roller bearings with machined rings — Boundary dimensions, geometrical product specifications(GPS) and tolerance values

(転がり軸受—ソリッド形針状ころ軸受—主要寸法、製品の幾何特性仕様(GPS)
及び公差値)

2018年2月付にて、ISO 1206(Rolling bearings—Needle roller bearings with machined rings
— Boundary dimensions, geometrical product specifications(GPS) and tolerance values)第4版
が発行されましたので、その概要を紹介します。

1. 経緯

本規格は1976年に初版が発行され、1982年7月に第2版が、2001年11月に第3版が
発行され、2013年8月に追補1が発行されました。2013年の5月の上海会議にて、追補
1の内容及び追加寸法を含め、製品の幾何特性仕様(GPS)を採用しての改正を行うこ
とが決議され、今回の第4版の発行に至っています。

対応するJIS規格は**JIS B 1536-1**（転がり軸受—針状ころ軸受の主要寸法及び公差—
第1部：寸法系列48、49及び69）になります。

2. 主な改正内容

- ・ 規格名称
“Rolling bearings — Needle roller bearings, dimension series 48, 49 and 69 —
Boundary dimensions and tolerances”から“Rolling bearings — Needle roller bearings
with machined rings — Boundary dimensions, geometrical product specifications
(GPS) and tolerance values”に変更しました。
- ・ 記号（箇条4）
図と記号については、GPSを適用した表記に変更しました。
- ・ 主要寸法及び面取寸法（箇条5）
寸法系列59（表4）と特殊寸法系列（表6及び表7）を追加しました。
特殊寸法系列の表は、各国で実績のあるソリッド形針状ころ軸受の調査を行い追
加したものであり、日本で製造実績のある9点も表7に含まれています。
寸法系列48及び49について大きい側に寸法範囲を拡大しました。
(寸法系列48 : $d=380$, 寸法系列49 : $150 \leq d \leq 440$)
- ・ 許容差及び許容値（箇条6）
上記寸法範囲の拡大に伴い、許容差及び許容値を記載した表の寸法範囲を拡大し
(内輪 : $150 \leq d \leq 440$, 外輪 ; $500 \leq D \leq 630$), ころコンプレメントの内接円径を記
載した表の寸法範囲を拡大しました ($400 \leq Fw \leq 500$)。
- ・ 附属書A（参考）
軸軌道とハウジング内面に関する参考値を追加しました。
- ・ 附属書B（参考）

転がり軸受の公差に関する旧規格の量記号及び用語と、GPS 概念に基づく説明との比較を、参考として示しました。

以上